

CASBEE_Sapporo2014v1.2 (仮称)プレミスト北11西1A棟新築工事		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理									
スコアシート		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理									
配慮項目	重点評価項目				環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体											
	A	B	C	D		評価点	重み係数	評価点	重み係数												
Q 建築物の環境品質																					
Q1 室内環境																					
1 音環境											3.0	0.15	3.6	1.00	3.6						
1.1 騒音											3.0	0.50	3.0	0.50							
1.2 遮音											3.0	0.50	4.3	0.50							
1 開口部遮音性能											3.0	1.00	5.0	0.38							
2 界壁遮音性能											3.0	-	4.0	0.38							
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)											3.0	-	4.0	0.25							
4 界床遮音性能(重量衝撃源)											3.0	-	-	-							
1.3 吸音											3.6	-	-	-							
2 温熱環境											2.3	0.35	3.7	1.00	3.5						
2.1 室温制御											2.3	1.00	3.7	1.00							
1 室温											2.0	0.63	3.0	0.63							
2 外皮性能											3.0	0.38	5.0	0.38							
3 ゾーン別制御性											3.0	-	-	-							
2.2 湿度制御											-	-	-	-							
2.3 空調方式											-	-	-	-							
3 光・視環境											2.8	0.25	3.4	1.00	3.3						
3.1 星光利用											3.0	0.30	4.1	0.40							
1 星光率											3.0	0.60	4.0	0.50							
2 方位別開口											-	-	5.0	0.30							
3 星光利用設備											3.0	0.40	3.0	0.20							
3.2 グレア対策											3.0	0.30	4.0	0.40							
1 星光制御											3.0	1.00	4.0	1.00							
2 映り込み対策											-	-	-	-							
3.3 照度											2.0	0.15	1.0	0.20							
3.4 照明制御											3.0	0.25	-	-							
4 空気質環境											3.0	0.25	4.0	1.00	3.8						
4.1 発生源対策											3.0	0.60	5.0	0.63							
1 化学汚染物質											3.0	1.00	5.0	1.00							
2 浮遊粒子状物質											-	-	-	-							
4.2 換気											3.0	0.40	2.3	0.38							
1 換気量											3.0	0.50	3.0	0.33							
2 自然換気性能											3.0	-	3.0	0.33							
3 取り入れ外気への配慮											3.0	0.50	1.0	0.33							
4.3 運用管理											-	-	-	-							
1 CO ₂ の監視											-	-	-	-							
2 喫煙の制御											-	-	-	-							
Q2 サービス性能											-	0.30	-	-	3.3						
1 機能性											3.7	0.40	3.6	1.00	3.6						
1.1 機能性・使いやすさ											3.0	0.40	3.0	0.60							
1 広さ・収納性											3.0	-	3.0	-							
2 高度情報通信設備対応											-	-	3.0	1.00							
3 バリアフリー計画											3.0	1.00	-	-							
1.2 心理性・快適性											5.0	0.30	4.5	0.40							
1 広さ感・景観											5.0	-	4.0	0.50							
2 リフレッシュスペース											3.0	-	-	-							
3 内装計画											5.0	1.00	5.0	0.50							
1.3 維持管理											3.5	0.30	-	-							
1 維持管理に配慮した設計											4.0	0.50	-	-							
2 維持管理用機能の確保											3.0	0.50	-	-							
3 衛生管理業務											-	-	-	-							
2 耐用性・信頼性											2.9	0.30	-	-	2.9						
2.1 耐震・免震											3.0	0.50	-	-							
1 耐震性											3.0	0.80	-	-							
2 免震・制振性能											3.0	0.20	-	-							
2.2 部品・部材の耐用年数											3.2	0.30	-	-							
1 躯体材料の耐用年数											5.0	0.20	-	-							
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔											2.0	0.20	-	-							
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔											3.0	0.10	-	-							
4 空調換気ダクトの更新必要間隔											3.0	0.10	-	-							
5 空調・給排水配管の更新必要間隔											3.0	0.20	-	-							
6 主要設備機器の更新必要間隔											3.0	0.20	-	-							
2.4 信頼性											2.4	0.20	-	-							
1 空調・換気設備											1.0	0.20	-	-							
2 給排水・衛生設備											2.0	0.20	-	-							
3 電気設備											3.0	0.20	-	-							
4 機械・配管支持方法											3.0	0.20	-	-							
5 通信・情報設備											3.0	0.20	-	-							
3 対応性・更新性											3.0	0.30	3.6	1.00	3.5						
3.1 空間のゆとり											-	-	4.2	0.50							
1 階高のゆとり											3.0	-	5.0	0.60							
2 空間の形状・自由さ											3.0	-	3.0	0.40							
3.2 荷重のゆとり											3.0	-	3.0	0.50							
3.3 設備の更新性											3.0	1.00	-	-							
1 空調配管の更新性											3.0	0.20	-	-							
2 給排水管の更新性											3.0	0.20	-	-							
3 電気配線の更新性											3.0	0.10	-	-							
4 通信配線の更新性											3.0	0.10	-	-							
5 設備機器の更新性											3.0	0.20	-	-							
6 バックアップスペースの確保											3.0	0.20	-	-							

CASBEE_Sapporo2014v1.2
(仮称)プレミスト北11西1A棟新築工事

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2
 ■評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

スコアシート	実施設計段階	重点評価項目				環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		A	B	C	D		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q3 室外環境(敷地内)							-	0.30	-	-	3.2
1 生物環境の保全と創出				C		札幌市緑化基準を超える環境に配慮している。	3.0	0.30	-	-	3.0
2 まちなみ・景観への配慮				C		歩道に沿った植栽と照明の連続配置により景観を修景。	4.0	0.40	-	-	4.0
3 地域性・アメニティへの配慮							2.5	0.30	-	-	2.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上					D		3.0	0.50	-	-	-
3.2 敷地内温熱環境の向上			B	C			2.0	0.50	-	-	-
LR 建築物の環境負荷低減性							-	-	-	-	3.5
LR1 エネルギー							-	0.40	-	-	3.8
1 建物外皮の熱負荷抑制		A				住宅性能評価基準5-1断熱等等級のおける等級4に相当の確保。	5.0	0.20	-	-	5.0
2 自然エネルギー利用		A					2.0	0.10	-	-	2.0
3 設備システムの高効率化						BEI 非住宅 — 住宅(専有部) 0.80	4.1	0.50	-	-	4.1
3.1 集合住宅以外の評価(3a.3b)		A					4.1	1.00	-	-	-
3.2 集合住宅の評価(3c)		A				住宅性能評価基準5-1断熱等等級のおける等級4に相当の確保。	4.1	1.00	-	-	-
4 効率的運用							3.0	0.20	-	-	3.0
4.1 集合住宅以外の評価							3.0	-	-	-	-
4.1.1 モニタリング		A					3.0	-	-	-	-
4.2 運用管理体制		A					3.0	-	-	-	-
4.1 集合住宅の評価							3.0	1.00	-	-	-
4.1.1 モニタリング		A					3.0	0.50	-	-	-
4.2 運用管理体制		A					3.0	0.50	-	-	-
LR2 資源・マテリアル							-	0.30	-	-	3.6
1 水資源保護							3.4	0.20	-	-	3.4
1.1 節水						節水器具を使用している。	4.0	0.40	-	-	-
1.2 雨水利用・雑排水等の利用							3.0	0.60	-	-	-
1.2.1 雨水利用システム導入の有無							3.0	0.70	-	-	-
1.2.2 雑排水等利用システム導入の有無							3.0	0.30	-	-	-
2 非再生性資源の使用量削減							3.9	0.60	-	-	3.9
2.1 材料使用量の削減							2.0	0.10	-	-	-
2.2 既存建築躯体等の継続使用		B					3.0	0.20	-	-	-
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		B				・高炉セメント ・電気炉鉄筋	5.0	0.20	-	-	-
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		B				・フローリング ・ビニル系床材 ・壁紙	5.0	0.20	-	-	-
2.5 持続可能な森林から産出された木材		B					3.0	0.10	-	-	-
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		B				乾式間仕切、断熱材のウレタン吹付等分別が比較的容易。	4.0	0.20	-	-	-
3 汚染物質含有材料の使用回避							3.3	0.20	-	-	3.3
3.1 有害物質を含まない材料の使用						・接着剤 ・シーリング材 ・塗料 ・塗床 ・防水工事プライマー	4.0	0.30	-	-	-
3.2 フロン・ハロンの回避							3.0	0.70	-	-	-
3.2.1 消火剤		B					-	-	-	-	-
3.2.2 発泡剤(断熱材等)		B					3.0	1.00	-	-	-
3.2.3 冷媒		B					-	-	-	-	-
LR3 敷地外環境							-	0.30	-	-	3.0
1 地球温暖化への配慮			B			LCCO2排出率が77%。	3.9	0.33	-	-	3.9
2 地域環境への配慮							2.1	0.33	-	-	2.1
2.1 大気汚染防止			B				-	-	-	-	-
2.2 温熱環境悪化の改善			B	C	D		2.0	0.67	-	-	-
2.3 地域インフラへの負荷抑制							2.3	0.33	-	-	-
2.3.1 雨水排水負荷低減			B				1.0	0.33	-	-	-
2.3.2 汚水処理負荷抑制							-	-	-	-	-
2.3.3 交通負荷抑制							3.0	0.33	-	-	-
2.3.4 廃棄物処理負荷抑制			B		D		3.0	0.33	-	-	-
3 周辺環境への配慮							3.2	0.33	-	-	3.2
3.1 騒音・振動・悪臭の防止							3.0	0.40	-	-	-
3.1.1 騒音							3.0	1.00	-	-	-
3.1.2 振動							-	-	-	-	-
3.1.3 悪臭							-	-	-	-	-
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制							3.0	0.40	-	-	-
3.2.1 風害の抑制							3.0	0.70	-	-	-
3.2.2 砂塵の抑制							-	-	-	-	-
3.2.3 日照障害の抑制							3.0	0.30	-	-	-
3.3 光害の抑制							4.0	0.20	-	-	-
3.3.1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策						「公害対策ガイドライン」チェックリスト項目の過半を満たしている。	4.0	0.70	-	-	-
3.3.2 屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策						バルコニーの設置によりグレアの抑制を行っている。	4.0	0.30	-	-	-